

◎「高齢者施設・住宅ビジネス EXPO 2014」の概要

名称	高齢者施設・住宅ビジネス EXPO 2014 (略称「JASHOME」)
会期	2014年9月17日(水)～19日(金)3日間
開場時間	10時00分～17時00分
会場	東京ビッグサイト 東ホール(東京都江東区有明3-10-1)
入場料	2,000円(※但し、招待券持参者・Web事前登録者は無料)
主催	アテックス株式会社

1. 来場者数

日付	天気	入場者数(昨年)	内、F-SYS、 JASHOME(昨年)
9月17日(水)	曇り	19,009(18,573)	9,770(9,549)
9月18日(木)	晴れ	21,474(20,498)	10,872(10,130)
9月19日(金)	晴れのち曇り	25,155(25,285)	12,712(11,855)
合計		65,638(64,356)	33,354(31,534)

※同時開催含む

2. 営業活動について

①展示会出展の事前告知

9月11日(木)発売の病院新聞に、当モデルプロジェクトが掲載されました。

医療・介護・住まい・食が連携

コスト削減・マンパワー不足の解消など
将来見据え多彩なアイデア

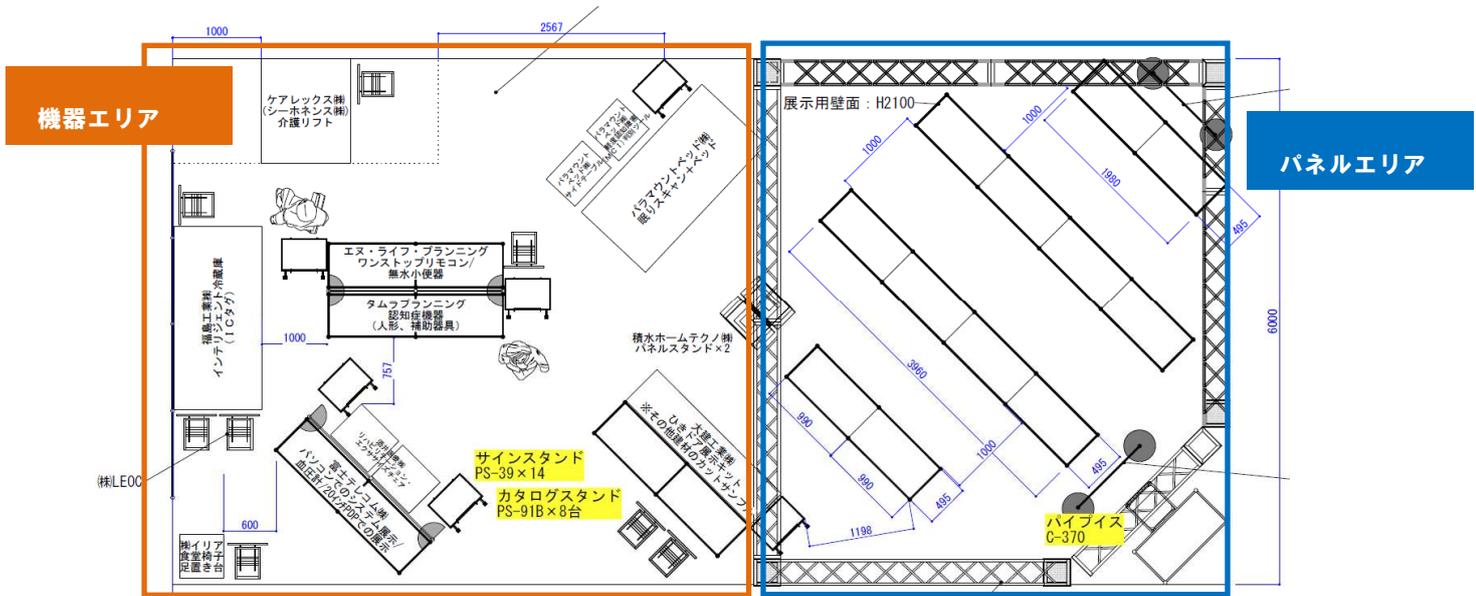
「2025年のあるべき高齢者住宅の姿」を提案

田村明孝社長に聞く

北欧に比べて足りない危機感
在宅介護の地域依存に限界

未来型食のステージ
"Cooking Labo"で
自由喫食を提案

本展示会では、約8コマ（一コマ=9㎡）のスペースにパネルと機器の展示を行いました。



②ブース展示（パネルによる展示）ではモデルプロジェクトの主旨をご理解頂くためにパネルを作成し、展示を致しました（写真参照）。約4コマのスペースに計21枚のパネルを展示致しました。



パネルの内容は、モデルプロジェクトの概念をまとめたものです。7つのカテゴリーに内容を分けて展示致しました。（A-問題提起、B-プロジェクト概要、C-テーマ、D-分科会提案、E-事業収支シミュレーション、F-出展委員会一覧、G-図面）（後日、メールで配信致します。）

連日、大勢の方にお越しいただき大変盛況でした。特に、メモをとっていく方が目立ちました。写真撮影は禁止としましたが、図面・収支・分科会パネルの写真を撮られる方が後を絶たないため、注意書きのチラシを追加しました。

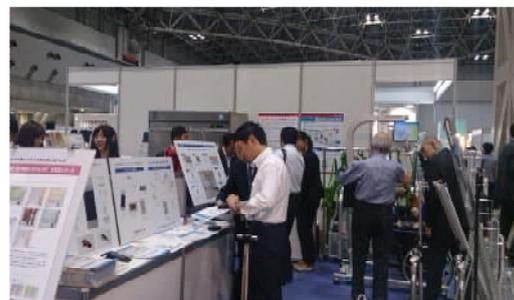
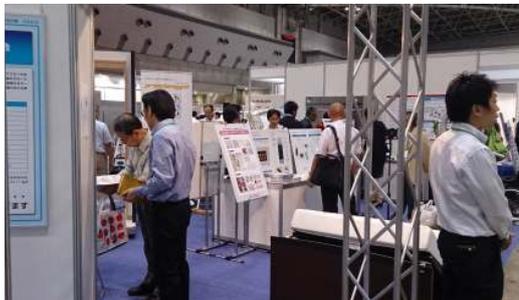


③ブース展示(機器)

約4コマのスペースに出展委員会企業様の機器が展示されました。その他、パネルの展示やカタログスタンドの設置を行いました。



反響は、パネルエリアと同様、連日賑わっていました。4コマのスペースに11社が展示を行ったため窮屈さがありました(各企業様にはご迷惑をおかけ致しました)が、出展企業様のご協力により最新の機器が一同に配置され、内容の濃い展示スペースとなりました。



④販促資料の配布(展示内容の概要)

今回の展示会にあわせて、販促資料を作成し配布しました。モデルプロジェクトの要点、パネルの概略、出展委員会の出展内容および料請求等の問い合わせ先です。

720枚を作成し、すべて配布致しました(当ブースへ立ち寄った方への配布)。

⑤セミナー会場(150人収容)にて、マネジメントセミナー開催

集客活動の一環として、9月17日(水)に2025年モデルをテーマとしたマネジメントセミナーがセミナー会場で開催されました。

弊社代表の田村が講師役を務め、「高齢者住宅の最新動向と2025年型高齢者住宅モデル」の講演を行いました(45分間)。用意した資料150部はすべて配布され、高い反響がありました。講演後は、ブースに来場される方が多く見受けられました。